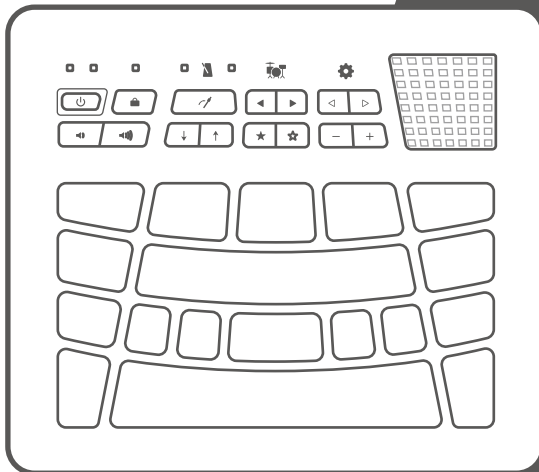
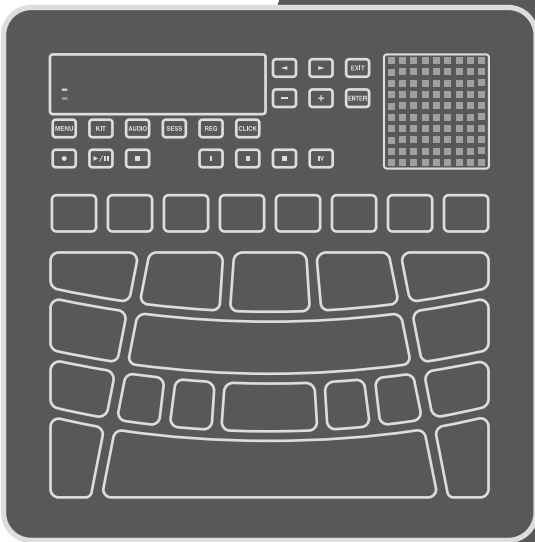




手指鼓
핑거 드럼 패드
フィンガードラムパッド



入门指南
시작 가이드
スタートアップガイド

中文

한국어

日本語

ZH

KO

JA

目次

安全上のご注意	47
取扱説明書について	54
同梱品	54
各部の名称	55
充電する	58
電源をオン/オフする	59
演奏する	60
さまざまな機能(FGDP-50)	63
さまざまな機能(FGDP-30)	65
仕様	66
困ったときは	69
保証とアフターサービス	70

機種名(品番)、製造番号(シリアルナンバー)、電源条件などの情報は、製品の底面にある銘板または銘板付近に表示されています。製品を紛失した場合などでもご自身のものを特定していただけるよう、機種名と製造番号については以下の欄にご記入のうえ、大切に保管していただくことをお勧めします。

機種名

製造番号

安全上のご注意

ご使用前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お子様のご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	注意喚起を示す記号
	禁止を示す記号
	行為を指示する記号

「警告」「注意」「ご注意」について

誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を区分して掲載しています。



警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

電源



禁止

USBケーブルをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、USBケーブルに重いものをのせない。

USBケーブルが破損し、感電や火災の原因になります。



禁止

雷が鳴っているときは、本製品やUSBケーブル、USB電源アダプターに触らない。

感電の原因になります。



必ず実行

電源は必ず製品に表示している電源電圧で使用する。

誤って接続すると、火災、感電、または故障の原因になります。



必ず実行

USB電源アダプターは、必ず指定の条件を満たすもの(58ページ)を使用する。

火災、やけど、または故障の原因になります。



必ず実行

USBケーブルは、必ず付属のものを使用する。また、付属のUSBケーブルをほかの機器に使用しない。

火災、やけど、または故障の原因になります。



必ず実行

USB電源アダプターのプラグを定期的を確認し、ほこりが付着している場合はきれいに拭き取る。

ショートして火災や感電の原因になります。



必ず実行

USB電源アダプターのプラグは、コンセントの奥まで確実に差し込む。

差し込みが不十分のまま使用すると感電したり、プラグにほこりが堆積したりして火災ややけどの原因になります。



必ず実行

USB電源アダプターのプラグは、見える位置で、手が届く範囲のコンセントに接続する。

万一の場合、プラグを容易に引き抜くためです。



禁止

たこ足配線をしない。

音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱したりして火災の原因になります。



ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って引き抜く。

必ず実行

USBケーブルが破損して、感電や火災の原因になることがあります。



長期間使用しないときは、必ずUSBケーブルとUSB電源アダプターを電源から抜く。

電源プラグ
を抜く

火災や故障の原因になります。

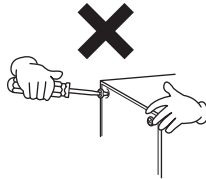
分解禁止



禁止

本製品を分解したり改造したりしない。

火災、感電、破裂、爆発、けが、または故障の原因になります。本製品の内部には、お客様が修理や交換できる部品はありません。



水に注意



禁止

- 浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところや水がかかる場所で使用しない。
- 本製品の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。

内部に水などの液体が入ると、火災や感電、または故障の原因になります。



禁止

ぬれた手でプラグを抜き差ししない。

感電のおそれがあります。

火に注意



禁止

本製品の近くで、火気を使用しない。

本製品を火の中に入れてない。

破裂、爆発、火災の原因になります。

取り扱い



禁止

心臓ペースメーカーや除細動器を使用している場合は、装着部分に近づけない。

本製品に内蔵されている磁石の磁気により、動作に影響があるおそれがあります。

電池



禁止

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしない。

火災、感電、破裂、爆発、故障の原因になります。



禁止

直射日光のあたる場所(日中の車内など)やストーブの近くなど極端に温度が高くなるところ、逆に温度や気圧が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところで使用しない。

内蔵電池が破裂、爆発したり、本体が変形したり、内部の部品が故障したり、動作が不安定になったりする原因になります。



禁止

本製品がぬれている状態では絶対に充電しない。感電や電子回路のショートなどによる火災や故障の原因になります。



必ず実行

本製品を充電する場合は、接続する機器のマニュアルの指示に従い、指定された充電器で5°C~35°Cの範囲内で充電する。

誤った充電は、液漏れ、発熱、破裂、故障の原因になります。

異常に気づいたら





必ず実行

下記のような異常が発生した場合、すぐに電源スイッチを切り、USBケーブルを電源から抜く。その後、製品に触れない。

- USBケーブル/プラグが破損した場合
- 製品から異常なおいや煙が出た場合
- 製品に異常な発熱を感じた場合
- 製品の内部に水や異物が入った場合

- 使用中に音が出なくなった場合
- 製品に亀裂、破損がある場合

そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検や修理をご依頼ください。通常の操作で電源が切れない場合は、 と  を同時に長く押し続けると、電源をオフにできます。



注意

「傷害を負う可能性が想定される」内容です。

設置



禁止

不安定な場所や振動の多い場所に置かない。

本製品が転倒して故障したり、けがをしたりする原因になります。



必ず実行

本製品を移動するときには、必ずすべての接続ケーブルを外した上で行う。

ケーブルをいためたり、お客様やほかの方々転倒したりするおそれがあります。

接続



必ず実行

ほかの機器と接続する場合は、すべての電源を切った上で行う。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ずすべての機器の音量(ボリューム)を最小にする。

聴覚障害、感電または機器の損傷の原因になります。



必ず実行

演奏を始める前に機器のボリュームを最小にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げて、適切な音量にする。

聴覚障害または機器の損傷の原因になります。

取り扱い



禁止

本製品の開口部から金属や紙片などの異物を入れない。

火災、感電、故障や動作不良の原因になります。



禁止

本体の上ののったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。

本体が破損したり、お客様やほかの方々がかげがをしたりする原因になります。



禁止

大きな音量で長時間使用しない。

聴覚障害の原因になります。特にヘッドホンを使用する場合はご注意ください。万一、聴力低下や耳障りを感じた場合は、専門の医師にご相談ください。



必ず実行

本製品のお手入れをするときは、必ず電源からUSBケーブルを抜く。

感電の原因になります。

- データが破損したり失われたりした場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。
- 不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

使用後は、必ず電源を切りましょう。

電源をオフにした状態(電源ランプや画面表示が消えている)でも微電流が流れています。オフ状態の消費電力は、最小限の値で設計されています。この製品を長時間使用しないときは必ずUSBケーブルを電源から抜いてください。

(DMI-10)

ご注意

「故障、損傷や誤動作、データの損失の発生が想定される」内容です。

以下の内容をよく読んでお使いください。

■ 充電池の取り扱いに関する注意

- 本製品にはリチウムイオン電池が使用されています。
- 機能を維持するため半年に一度は充電をしてください。長時間使用しないと、充電できなくなることがあります。
- 充電池には寿命があります。保管方法や環境、使用回数や時間の経過によって容量が少しずつ低下します。
- お客様自身で電池を取り外すことはできません。

■ 廃棄に関する注意

- リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。電池の交換および、この製品を廃棄する場合は、71ページのヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください。



■ 製品の取り扱いに関する注意

- テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しないでください。楽器本体またはテレビやラジオなどに雑音が生じる場合があります。
- スマートフォン、タブレット端末などのスマートデバイスのアプリと一緒に使用する場合は、通信によるノイズを避けるためス

マートデバイスの機内モードをオンにしてお使いいただくことをおすすめします。

- 使用環境により、強い電波の影響を受けると、まれに楽器が誤動作することがあります。
- 本体上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かないでください。本体が変色/変質する原因になります。
- FGDP-50に搭載されている液晶画面は精密部品です。指で押すなど、力を加えないようご注意ください。なお、指で押すことにより画面表示が乱れることがありますが、しばらくすれば元に戻ります。

■ 製品のお手入れに関する注意

- お手入れの際は、乾いた柔らかい布、または水を含ませた柔らかい布を固くしぼってご使用ください。ベンジンやシンナー、アルコール、洗剤、化学ぞうきんなどを使用すると、変色/変質する原因になりますので、使用しないでください。

■ 製品の保管に関する注意

- 直射日光のあたる場所（日中の車内など）やストーブの近くなど極端に温度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところに長時間置かないでください。本体が変形したり、内部の部品が故障したり、動作が不安定になったりする原因になります。
- パッドがある面を上にして保管ください。縦置きなど、他の面を上にして保管すると、動作が不安定になる原因になります。

■ データの保存に関する注意

- この楽器の一部のデータは自動的に保存され、電源を切っても消えません。ただし、保存されたデータは故障や誤操作などのために失われることがあります。FGDP-50では、大切なデータをUSBフラッシュメモリーに保存してください。自動保存されるデータやFGDP-50で使用できるUSBフラッシュメモリーに関する情報は、ユーザーガイド(HTML)でご確認いただけます。
- データを保存したUSBフラッシュメモリーの万一の事故に備えて、大切なデータは予備のUSBフラッシュメモリー / コンピューターなどの外部機器にバックアップとして保存されることをおすすめします。

お知らせ

■ データの著作権に関するお願い

- この製品に搭載されている「コンテンツ」^{*1}の著作権は、ヤマハ(株)もしくはその著作権者に帰属します。私的使用のための複製など著作権法上認められている場合を除いて、権利者に無断で「複製または転用」^{*2}することは禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。

なお、製品本来の使用を通して、上記コンテンツを使用した音楽制作や演奏を行い、それらを録音して配布する場合、配布方法が有償、無償を問わずヤマハ(株)の許諾は必要ありません。

*1:「コンテンツ」には、コンピュータープログラム、サウンドデータ、伴奏スタイルデータ、MIDIデータ、WAVEデータ、音声記録データ、楽譜や楽譜データなどを含みます。

*2:「複製または転用」には、この製品に内蔵または同梱されたコンテンツそのものを取り出すこと、もしくは酷似した形態で記録/録音して配布することを含みます。

■ 取扱説明書の記載内容に関するお知らせ

- この取扱説明書に掲載されているイラストは、すべて説明のためのものです。
- この取扱説明書に掲載されているイラストは、特に説明のない限り、FGDP-50を使用しています。
- この取扱説明書に掲載されている「NOTE」には、使用時の注意点や補足情報が記載されています。
- MIDIは社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。



このたびは、ヤマハ製フィンガードラムパッド
FGDP-50、FGDP-30をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

- フィンガードラムパッドは、指で演奏するドラムです。
- フィンガードラム経験者から、これからフィンガードラム
に挑戦したい初心者、手軽に演奏を楽しみたいドラマー、
独創的なリズムを作りたい作曲者まで「誰もが場所や時間
を選ばずに楽しめるモバイルドラム」を目指して作られました。
- この楽器の機能を十分に楽しめるよう、本書をよくお読み
ください。
- また、お読みになった後も、いつでもご覧になれるところ
に大切に保管していただきますよう、お願いいたします。

同梱品

- スタートアップガイド(本書) ×1
- My楽器/Myオーディオ登録のご案内 ×1
- USB A – micro-USB Bケーブル(1.5 m) ×1

取扱説明書について

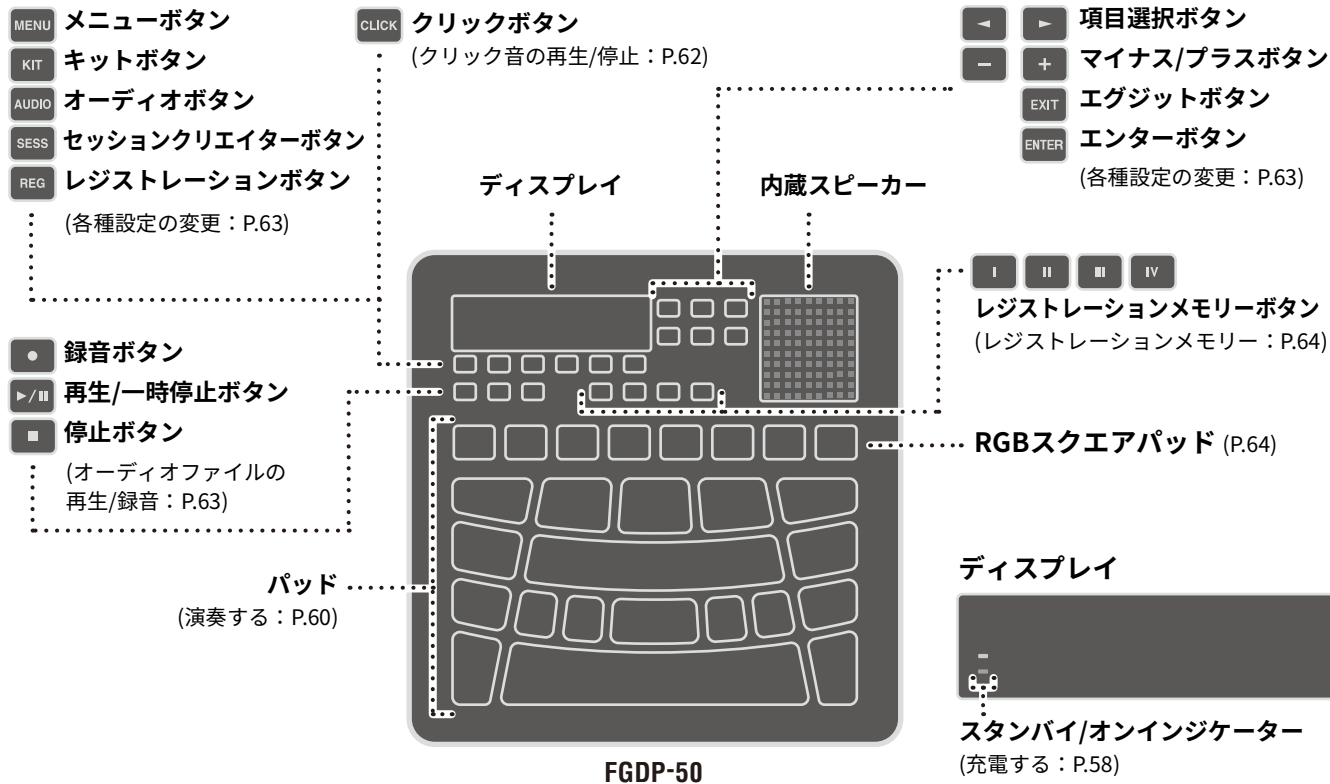
本製品には、次の2種類の取扱説明書が用意されています。

スタートアップガイド(本書)	製品をすぐにお使いいただけるよう、情報を絞って説明しています。
ユーザーガイド(HTML)	スタートアップガイドに記載された内容も含め、本製品に関するすべての情報を説明しています。 https://manual.yamaha.com/mi/de/fgdp50/index_q.html https://manual.yamaha.com/mi/de/fgdp30/index_q.html

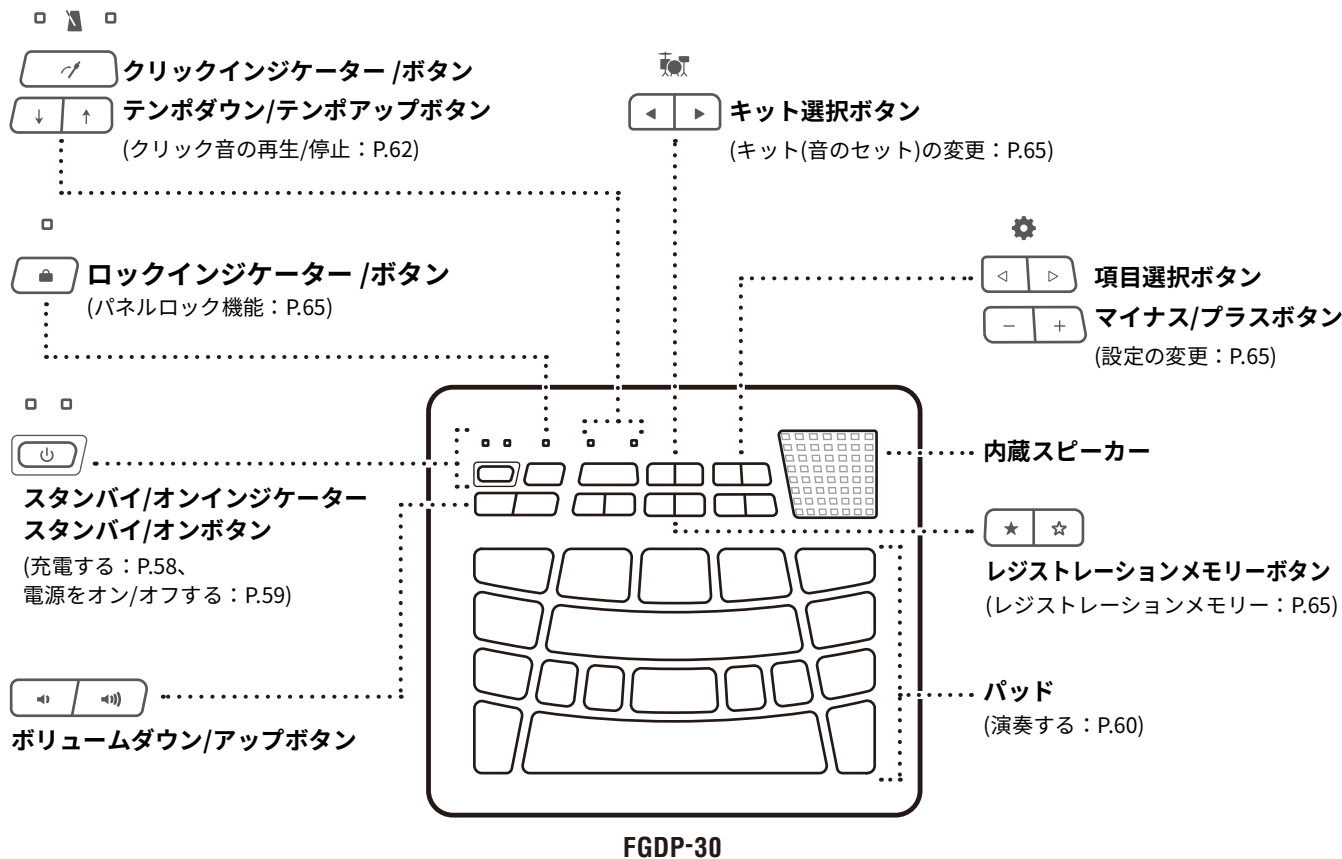
FGDP-50

FGDP-30


各部の名称





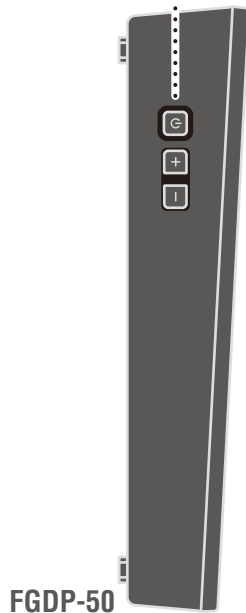
各部の名称



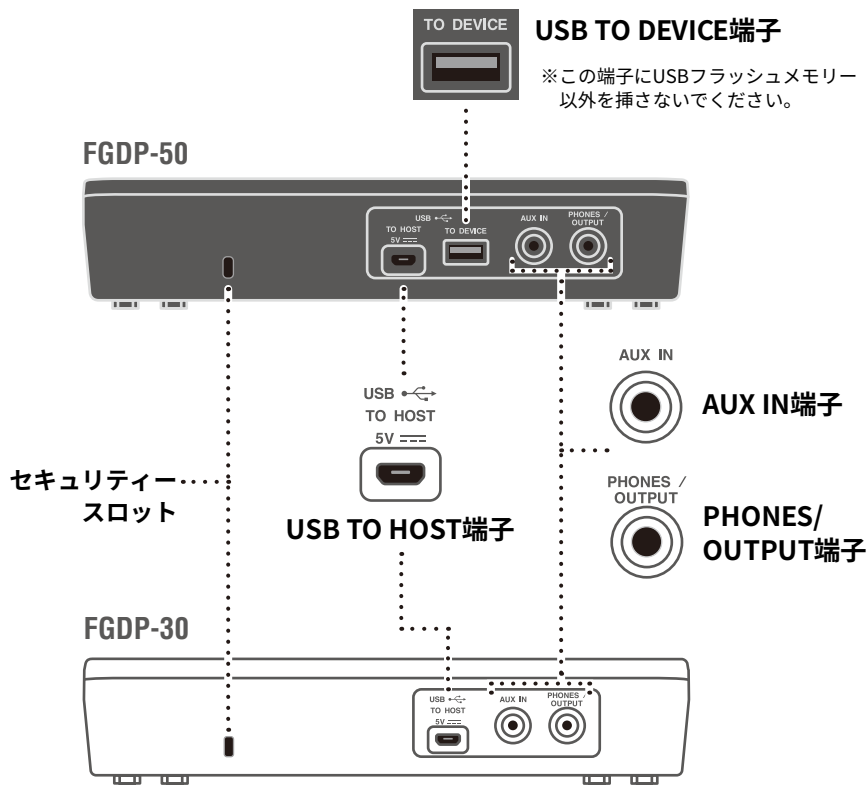
側面

 **スタンバイ/オンボタン**
(電源をオン/オフする：P.59)

  **ボリュームアップ/
ボリュームダウンボタン**

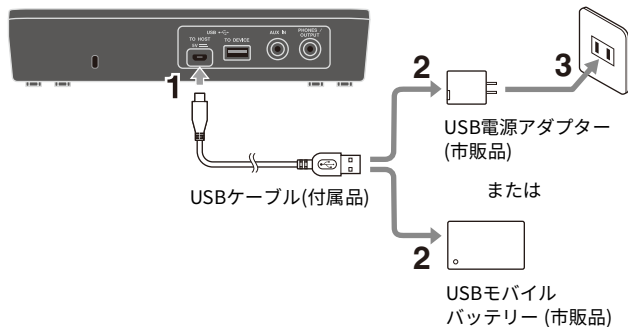


背面



充電する

本製品は、コンセントまたはUSBモバイルバッテリーに接続、充電することで使えるようになります。特に、購入後初めて使う場合は、以下の手順で満充電(本製品を電源に接続後、スタンバイ/オンインジケータ (赤)が消灯)になってからお使いください。電源とUSBケーブルは図の順序で接続します。



NOTE

- 充電中も本製品をお使いいただけます。
- バッテリー異常時、スタンバイ/オンインジケータ (赤)が点滅します。
- バッテリー残量が少ない状態から満充電になるまでの時間の目安は電源がオフの状態です。(※使用環境やバッテリーの使用状態によって異なります。)
- 満充電後に再度充電するには、USBケーブルを挿し直す必要があります。

使用可能なUSB電源アダプター /USBモバイルバッテリー

出力電圧 DC 5V

出力電流 1.5 A以上 ※USB BC規格対応品



注意

USB BC規格に適合し、電源供給ができるものを必ずお使いください。不適切なUSB機器を使用すると、故障、発熱、火災などの原因になります。接続について詳しくは、お使いになるUSB電源アダプターやUSBモバイルバッテリーなどの取扱説明書をご覧ください。

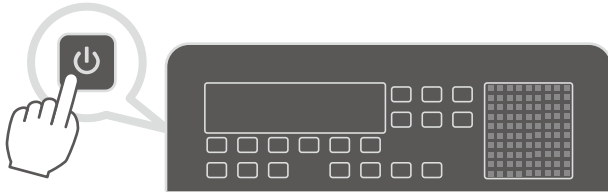
ご注意

- USBモバイルバッテリーは、低電流モードなどを備え、消費電流が25 mA以下の機器にも給電できるものをお使いください。USBモバイルバッテリーで充電できない場合は、USB電源アダプターでコンセントから充電できるかお試しください。
- 電源をオンにしてもすぐに切れたりする場合は、お使いのUSB機器が上記要件を満たしていないか、壊れている可能性があります。要件を満たしているほかのUSB機器でお試しください。それでも動作しない場合は、販売店、または巻末のヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください。

NOTE

コンピューターのUSBポートや、1.5 Aよりも出力電流の小さいUSB電源アダプターを使用した場合には、スタンバイ/オンインジケータ (赤)が点灯していても、電池残量が減っていく場合があります。

電源をオン/オフする



電源オン

ディスプレイ (FGDP-50) やインジケータ (FGDP-30) が点灯するまで **⏻** を長く押し続けます。

NOTE

バッテリー残量がゼロになると、一定量充電されるまでは電源がオンになりません。

電源オフ

ディスプレイ (FGDP-50) やインジケータ (FGDP-30) が消灯するまで **⏻** を長く押し続けます。

NOTE

- 電源オフ時、本製品の状態が自動保存されます。(保存されない設定もあります。詳細はユーザーガイド (HTML) をご覧ください。)
- バッテリー残量が少なくなると、電源が自動的にオフになります。

強制電源オフ

製品が異常状態になって操作を受け付けなくなった場合は、**⏻** と **⏪** を同時に長く押し続けて、電源をオフにします。

ご注意

強制電源オフをしたときは、本製品の状態は自動保存されません。

オートパワーオフ機能

無駄な電力消費を防ぐため、本製品は一定時間操作がないと自動的に電源がオフになります。電源がオフになるまでの時間は次の操作で変更します。

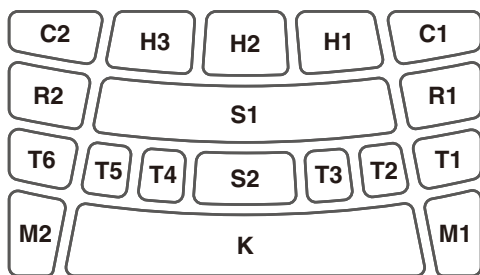
FGDP-50: **MENU** → **⏪** **⏩** → 「Utility」 → **ENTER** → **⏪** **⏩** → 「AutoPowerOff」 → **-** **+**
(選択中の項目や設定値はディスプレイに表示されます。)

FGDP-30: **⚙️** **⏪** **⏩** → 「Utility Auto Power Off Time」 → **-** **+**
(選択中の項目や設定値は音声 (英語) で案内されます。)

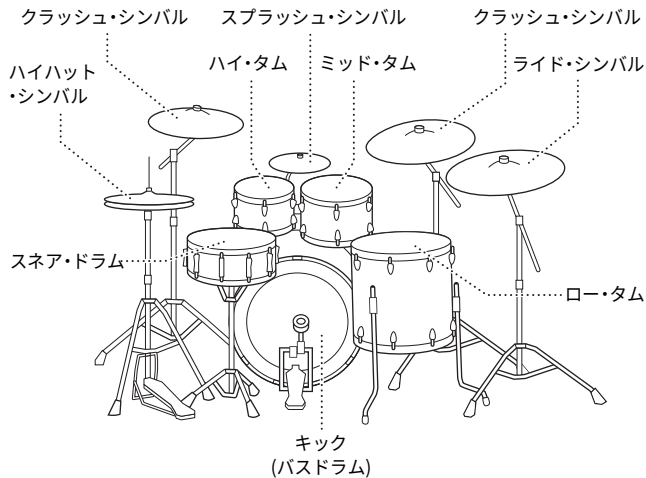
電源オフ時に **CLICK** と **⏻** (FGDP-50) / **⏪** と **⏻** (FGDP-30) を同時に長く押し続けて電源をオンにすると、オートパワーオフ機能が「Disabled」(無効)になります。

演奏する

パッドを指で叩くと、パッドに割り当てられている音が鳴ります。叩く強さに応じて、音の強弱も変わります。まずは基本の8ビートを演奏してみましょう。中指で上段のハイハットを、親指で下段のキックを、人差し指で中段のスネアを叩くのがおすすめです。左右どちらの手でも演奏できます。



パッドレイアウト「Left」(P.62参照)



左手で演奏する場合

1



2



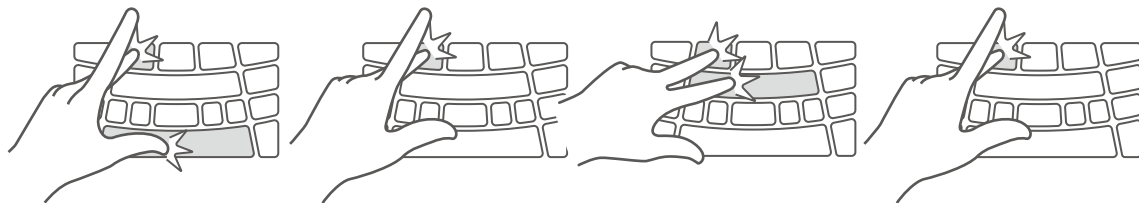
3



4

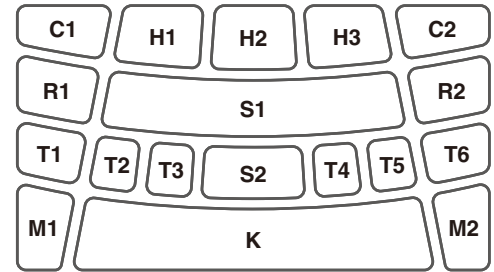


1に戻る



工場出荷時(プリセットキット1)の楽器音

C1、C2	クラッシュ・シンバル
H1、H3	ハイハット・シンバル(クローズ)
H2	ハイハット・シンバル(オープン)
R1	ライド・シンバル(カップ)
R2	ライド・シンバル(ボウ)
S1	スネア・ドラム(オープンショット)
S2	スネア・ドラム(オープンリムショット)
T1、T6	ロー・タム
T2、T5	ミッド・タム
T3、T4	ハイ・タム
K	キック(バスドラム)
M1	スネア・ドラム(クローズドリムショット)
M2	スブラッシュ・シンバル



パッドレイアウト「Right」(工場出荷時状態)

右手で演奏する場合

1



2



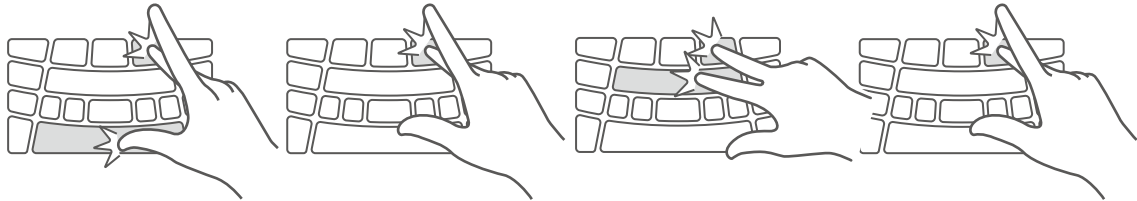
3



4



1に戻る




演奏する

ご注意

本製品は手の指での演奏を想定して作られています。スティックなど、指以外のもので叩かないでください。本製品が破損する原因になります。





クリック音の再生/停止

CLICK (FGDP-50)/  (FGDP-30)を短く押すと、クリック音が再生されます。もう一度短く押すと、クリック音が停止します。

テンポの変更

CLICK を押しながら **-** または **+** を押す(FGDP-50)/

 (FGDP-30)を押すと、テンポが変更されます。

CLICK (FGDP-50)/  (FGDP-30)を押しながらパッドのどれかを3回以上強く叩くと、パッドを叩いた間隔の平均でテンポが設定されます。

変更したテンポの値は、ディスプレイに表示(FGDP-50)/音声(英語)で案内(FGDP-30)されます。


パッドレイアウトの変更

各パッドに割り当てられている音や設定の配置を左右反転します。

FGDP-50: **MENU** → **-** **▶** → 「Utility」 → **ENTER** → **-** **▶**

→ 「PadLayout」 → **-** **+**

(選択中の項目や設定値はディスプレイに表示されます。)

FGDP-30:  **<** **>** → 「Utility Pad Layout」 →

- **+**

(選択中の項目や設定値は音声(英語)で案内されます。)

さまざまな機能(FGDP-50)

各種設定の変更

次の操作で設定を変更します。

1. **MENU** **KIT** **AUDIO** **SESS** **REG** のどれかを押して、変更したい機能(モード)を選ぶ
2. **←** **→** を短く押して、設定したい項目を選ぶ
長く押し続けると、項目が連続して変化します。
(サブメニューがある場合は、**ENTER** を押すとサブメニュー内に移動します。**EXIT** を押すと、ひとつ上の項目に戻ります。)
選択中の項目や設定値はディスプレイに表示されます。
3. **-** **+** を短く押して、値を変更する
長く押し続けると、値が連続して変化します。

キット(音のセット)の変更

種類の異なる楽器などの音をひとまとまりにしたものをキットと呼びます。キットは次の操作で変更します。

- KIT** モードのトップ画面に移動(例: **KIT** を2回押す) →
- **+** でキットを選ぶ

キット名はディスプレイに表示されます。長く押し続けると、キットが連続して変化します。

オーディオファイルの再生/録音

USB機器に入っているオーディオファイルを再生したり、演奏をUSB機器に録音したりします。
オーディオファイルフォーマットは、WAV (44.1 kHz/16 bit/ステレオ)です。

再生: **AUDIO** モードのトップ画面に移動(例: **AUDIO** を2回押す) →
- **+** でオーディオファイルを選ぶ
▶/■ で再生、**■** で停止

録音: **●** で録音待機 → **●** で録音開始 → (演奏) → **■** で録音終了

セッションクリエイター

本製品に内蔵されているフレーズを伴奏として再生します。フレーズは、INTRO (イントロ)、MAIN A (メインA)、MAIN B (メインB)、MAIN C (メインC)、MAIN D (メインD)、ENDING (エンディング)の6セクションに分かれています。

再生: **SESS** モードのトップ画面に移動(例: **SESS** を2回押す) →
- **+** でセッションを選ぶ → RGBスクエアパッドの [7 START/STOP] を叩く

さまざまな機能 (FGDP-50)

セクション変更: RGBスクエアパッドの[2 INTRO/ENDING]
～[6 MAIN D]のどれかを叩く

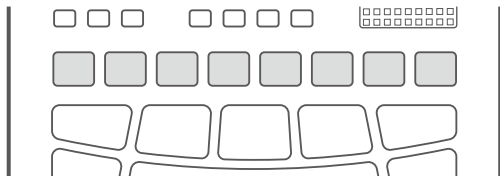
停止: RGBスクエアパッドの[7 START/STOP]を叩く

NOTE

RGBスクエアパッドの[1 DRUM MUTE]で、ドラムパートをミュートしたり、RGBスクエアパッドの[8 DRUM SOLO]でドラムパートだけを再生したりできます。

RGBスクエアパッド





他のパッドと同じように叩いて演奏できるだけでなく、演奏に合わせてカラフルに光り、パフォーマンスを彩ります。セッションクリエイター (P.63)では、再生するセクションの切り替えなどにも使用します。



レジストレーションメモリー

設定を一括でボタンに登録しておいて、いつでもワンタッチで呼び出せます。これをレジストレーションメモリー機能といいます。次の操作で登録/呼び出しをします。

64 FGDP-50 FGDP-30 スタートアップガイド

登録:     のどれかをディスプレイに登録完了の表示が出るまで長く押し続ける
押したボタンに現在の設定状態が登録されます。







呼び出し:     のどれかを短く押す


ご注意

ボタンを長く押し続けると、設定は呼び出されず、現在の設定で上書きされます。

パネルロック

演奏中に関係ないボタンに触れても動作しないよう、パッド以外のボタン機能を一時的に無効(ロック状態)にします。電源操作やパネルロック解除に必要なボタンは、パネルロック中も有効です。

ロック:     各モードのトップ画面に移動する
(例:  を2回押す) → ディスプレイにパネルロックの表示が出るまで  を長く押し続ける

ロック解除: ディスプレイにパネルロック解除の表示が出るまで  を長く押し続ける

さまざまな機能(FGDP-30)

キット(音のセット)の変更



種類の異なる楽器などの音をひとまとまりにしたものをキットと呼びます。キットは次の操作で変更します。



   でキットを選ぶ

長く押し続けると、キットが連続して変化します。

レジストレーションメモリー

設定を一括でボタンに登録しておいて、いつでもワンタッチで呼び出せます。これをレジストレーションメモリー機能といいます。次の操作で登録/呼び出しをします。

登録:   のどちらかを音声(英語)の案内があるまで長く押し続ける
押したボタンに現在の設定状態が登録されます。






呼び出し:   のどちらかを短く押す

ご注意

ボタンを長く押し続けると、設定は呼び出されず、現在の設定で上書きされます。


設定の変更

次の操作で設定を変更します。

1.    を短く押して、設定したい項目を選ぶ
長く押し続けると、項目が連続して変化します。
選択中の項目や設定値は音声(英語)で案内されます。
2.   を短く押して、値を変更する
長く押し続けると、値が連続して変化します。

パネルロック

演奏中に関係ないボタンに触れても動作しないよう、パッド以外のボタン機能を一時的に無効(ロック状態)にします。電源操作やパネルロック解除に必要なボタンは、パネルロック中も有効です。

ロックインジケーターが点灯するまで  を長く押し続ける
もう一度同じ操作をすると解除されます。

仕様

品名		FGDP-50	FGDP-30	
サイズ/質量	寸法(幅×奥行き×高さ)	223 × 223 × 51 mm	223 × 195 × 49 mm	
	質量	1.1 kg	1.0 kg	
パッド	ドラムパッド数 (RGBスクエアパッド数)	26 (8)	18 (—)	
	トリガー数	プリセット	12	
		ユーザー	50	プリセットを上書き
	アフタータッチ	Polyphonic, Channel		
	機能割り当て	有	—	
その他の インターフェース	ディスプレイ	バックライト付きLCD	—	
	音声ガイド	—	有(英語)	
音源	タイプ	AWM2		
	最大同時発音数	64		
キット	キット数	プリセット	48	39
		ユーザー	50	プリセットを上書き
	キット編集	有	有(一部パラメーターのみ)	
音色	音色数	1500	1212	
	ノートリピート	各パッド	—	
	ヒューマナイズ	各パッド	—	

品名		FGDP-50	FGDP-30
ユーザーサンプル	最大ユーザーサンプル数	100	—
	サンプルフォーマット	WAV, AIFF (44.1 kHz, 16 bit, モノラル/ステレオ)	—
	最大サンプル時間	約600秒(モノラル) 約300秒(ステレオ) 1ファイルあたり約20秒	—
効果	リバーブ数	11	
	コーラス数	10	
	バリエーションエフェクト数	23	
	スピーカー EQタイプ	5	
クリック	テンポ	30 – 300, Tap Tempo	
	パターン	1/4, 1/4T, 1/8, 1/8T, 1/16, 1/16T, Clave	
	拍数	1 – 16	
セッションクリエイター	セッションクリエイター数	23	—
	セクション	Intro, Main × 4, Ending	—
	パート	Drum, Bass, Other × 4	—
USBオーディオレコーダー	最大録音時間	1ファイルあたり約80分	—
	フォーマット	WAV (44.1 kHz, 16 bit, ステレオ)	—
レジストレーションメモリー	プリセット	4ボタン × 5バンク	2ボタン × 1バンク
	ユーザー	4ボタン × 50バンク	プリセットを上書き

仕様

品名		FGDP-50	FGDP-30
接続端子	PHONES/OUTPUT	ステレオミニ端子	
	AUX IN	ステレオミニ端子	
	USB TO HOST	Micro B	
	USB TO DEVICE	Type A	—
音響	アンプ出力	2.5 W	
	内蔵スピーカー	4 cm × 1	
電源部	定格電源	USB電源アダプター 5 V/1.5 A以上 USB BC規格対応品	
	内蔵電池	1400 mAh 4.5 Wh 約3時間	
	消費電力	7 W	4 W

本書は、発行時点での最新仕様で説明しています。最新版は、ヤマハウェブサイトからダウンロードできます。

困ったときは

ユーザーガイド(HTML)をご覧ください。

FGDP-50

https://manual.yamaha.com/mi/de/fgdp50/index_q.html



FGDP-30

https://manual.yamaha.com/mi/de/fgdp30/index_q.html



保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げの販売店、またはヤマハ修理ご相談センターへご連絡ください。

● 保証書

本書には保証書が掲載されています。
「販売店印・お買い上げ日」が記入されている場合は、記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。記入されていない場合は、購入を証明する書類(領収書、納品書など)とあわせて、大切に保管してください。

● 保証期間

保証書をご覧ください。

● 保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

● 保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

有寿命部品については、使用時間や使用環境などにより劣化しやすいため、消耗劣化に応じて部品の交換が必要となります。有寿命部品の交換は、お買い上げの販売店、またはヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください。

有寿命部品の例

ボリュームコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点、ドラムパッド、リチウムイオン電池など

● 補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、内蔵のリチウムイオン電池は製造終了後5年、その他の部品は8年です。

● 修理のご依頼

まずウェブ上のユーザーガイド(HTML)の「困ったときは」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。
それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、またはヤマハ修理ご相談センターへご連絡ください。

● 製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

● 修理に関するお問い合わせ

ヤマハ修理ご相談センター



ナビダイヤル (全国共通番号)

0570-012-808

※固定電話は、全国市内通話料金でご利用いただけます。
通話料金は音声案内で確認できます。

上記番号でつながらない場合は
TEL 053-460-4830へおかけください。

受付 月曜日～金曜日 10:00～17:00
(土曜、日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く)

FAX 東日本(北海道/東北/関東/甲信越/東海) 03-5762-2125
西日本(北陸/近畿/中国/四国/九州/沖縄) 06-6649-9340

● 修理品お持込み窓口

受付 月曜日～金曜日 10:00～17:00
(土曜、日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く)

* お電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。

東日本サービスセンター
〒143-0006
東京都大田区平和島2丁目1-1 JMT京浜E棟A-5F
FAX 03-5762-2125

西日本サービスセンター

〒556-0011

大阪市浪速区難波中1丁目13-17 ナンバ辻本ビル7F

FAX 06-6649-9340

* 名称、住所、電話番号、営業時間などは変更になる場合があります。

製品登録のご案内

このたびはヤマハ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

ヤマハミュージックメンバーズでは、Webサイトで所有製品の登録をおすすめしています。ご登録いただくことで、ヤマハミュージックメンバーズ Webサイトやメールニュースでお客様にマッチした製品やキャンペーン、イベントに関する情報をお届けします。

<http://4wrd.it/MEMBER-JP>



保証とアフターサービス

本製品の機能や取り扱いについては、最寄りの特約店または下記ヤマハお客様コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

お客様コミュニケーションセンター
シンセサイザー・デジタル楽器ご相談窓口



ナビダイヤル（全国共通番号）

0570-015-808

※固定電話は、全国市内通話料金でご利用いただけます。
通話料金は音声案内で確認できます。

上記番号でつながらない場合は
TEL 053-460-1666へおかけください。

受付 月曜日～金曜日 10:00～17:00
(土曜、日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く)

* 営業日や営業時間を変更させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

<https://jp.yamaha.com/support/contacts/>



◆ウェブサイトのご案内

- ヤマハ 音楽制作機器ウェブサイト
<https://jp.yamaha.com/mp/>

ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

* 都合により、住所、電話番号、名称、営業時間などが変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

保 証 書

持込修理

品 名	フィンガードラムパッド		
※品 番			
※シリアル番号			
保 証 期 間	本 体	お買上げの日から1ケ年間	
※お買上げ日	年 月 日		
お 客 様	ご住所	□□□-□□□□	
	お名前	様	
	お電話		

ご販売店様へ ※印欄は必ずご記入ください。

本書は、本書記載内容で無償修理を行う事をお約束するものです。
お買上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
ご依頼の際は、購入を証明する書類(レシート、売買契約書、納品書など)をあわせてご提示ください。

(詳細は保証規定をご覧ください)

※販 売 店	店 名	所在地	印
	電 話		

株式会社ヤマハミュージックジャパン

〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11

保証規定

1. 保証期間中、正常な使用状態（取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態）で故障した場合には、無償修理を致します。
2. 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げ販売店にご依頼ください。
3. ご贈答品、ご転居後の修理についてお買上げの販売店にご依頼できない場合には、ヤマハ修理ご相談センター*にお問合わせください。
4. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - (1) 本書のご提示がない場合。
 - (2) 本書または購入を証明する書類（レシート、売買契約書、納品書など）にお買上げの年月日、お客様、お買上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられた場合。
 - (3) 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (4) お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (5) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
 - (6) お客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金。
5. この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
6. この保証書は再発行致しかねますので大切に保管してください。
 - この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店、ヤマハ修理ご相談センター*にお問合わせください。
 - ご記入いただきましたお客様のお名前、ご住所などの個人情報は、本保証規定に基づく無料修理に関する場合のみ使用致します。取得した個人情報は適切に管理し、法令に定める場合を除き、お客様の同意なく第三者に提供することはありません。

その他の連絡窓口につきましては、本取扱説明書をご参照ください。

产品中有害物质的名称及含量

部件名称	有害物质					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
印刷线路板	×	○	○	○	○	○
电缆类	×	○	○	○	○	○
LCD 装置	×	○	○	○	○	○
扩音装置	×	○	○	○	○	○

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。

○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。

×：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。

(此产品符合 EU 的 RoHS 指令。)

(この製品は EU の RoHS 指令には適合しています。)

(This product conforms to the RoHS regulations in the EU.)



此标识适用于在中华人民共和国销售的电器电子产品。

标识中间的数字为环保使用期限的年数。

야마하뮤직코리아(주)

야마하 서비스 센터



고객지원센터
(수신자부담)

080-004-0022

울산 (02) 790-0617	두일 (02) 702-0664~5	인천 (032) 434-0661	안산 (031) 411-6689	용인 (031) 263-6650
청주 (043) 268-6631	대전 (042) 221-6681	홍성 (041) 634-7827	전주 (063) 282-0661	광주 (062) 225-0661
대구 (053) 653-0062	포항 (054) 282-8523	부산 (051) 554-6610	강릉 (033) 655-0663	제주 (064) 724-0660

YAMAHA MUSIC KOREA LTD.

kr.yamaha.com

雅马哈乐器音响（中国）投资有限公司

上海市静安区新闻路 1818 号云和大厦 2 楼

客户服务热线：4000517700

公司网址：<https://www.yamaha.com.cn>

厂名：雅马哈电子（苏州）有限公司

厂址：江苏省苏州市苏州新区鹿山路 18 号

YAMAHA CORPORATION

10-1 Nakazawa-cho, Naka-ku, Hamamatsu, 430-8650 Japan

ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1

Yamaha Web Site (English only)
<https://www.yamahasynth.com/>

Yamaha Downloads
<https://download.yamaha.com/>

© 2023 Yamaha Corporation
Published 05/2023
2023 年 5 月 发行
MWES-A0



VFW2100